

八ヶ岳：北横岳-縞枯山

◆日程 2019年2月2日(土)~3日(日)

◆メンバー L：松田、山田(留)、小濱

初心者向けの軽アイゼンで行ける雪山ハイキングを企画。当初、大菩薩嶺を予定していたが、積雪量が非常に少なかったため、急遽北横岳へ変更した。

2月2日(土) 天候：快晴

北横岳は山頂近くまでロープウェイで一気に行くことができる。雪山初心者向けの本や雑誌に必ず載っているほど人気の山である。今回は雪山を堪能すべく、山小屋に一泊した。

特急あずさで茅野駅へと向かう。車窓からは雲一つない青空と雪を被った山々が見え始め、一同興奮する。私にとっては初めての八ヶ岳、初めての山小屋泊であり心が躍る。

ロープウェイの麓駅は、スキーヤーで賑わっていた。まずはレストハウスで腹ごしらえをし、ネットで美味しいと評判の「こけもも大福」をゲットする。

この日は天候に恵まれ、風は穏やか、寒さも厳しくはない。八ヶ岳ブルーと一面に広がる銀世界がきらきらと眩しい。人気の山だけあって多くの登山者とすれ違った。晴れて気温が高いせいか、期待していた霧氷は見られなかった。あっという間に北横岳ヒュッテに到着し、そのまま山頂へと向かう。山頂直下は傾斜がきつくて上手く歩けない。山田さんが先頭に立ち、つぼ足で道を作ってくれた。山頂からの景色はまさに絶景であった。遮るものは何も無く、南八ヶ岳、南アルプスから北アルプスまで見渡すことができる。寒さを忘れて、しばしうっとり眺めていた。



山小屋は16人ほどの客だけで、のんびりと寛ぐことができた。夕食には、めずらしい馬肉のすき焼きや野沢菜の漬物が出て大満足だった。

(記：松田)

CT：北八ヶ岳ロープウェイ山頂駅 13:10 - 北横岳ヒュッテ 14:15 - 南峰 14:40
- 北峰 14:50 - 北横岳ヒュッテ 15:15 (宿泊)

2月3日(日) 天候：快晴

二日目は縞枯山に向かった。風は少しあるものの、この日も絶好の登山日和だった。縞枯山は登山者がほとんどいなかったが、トレースは明瞭で安心した。山頂までは急登が続き、今回一番の難所であった。山頂はあまり眺望がなく、その先の展望台へと向かう。こちらでもまた絶景で、アルプスの山々の眺望を存分に楽しむことができた。

雪歩きの楽しさに帰るのが名残惜しかったが、午前中には登山を終え、上諏訪駅の温泉(片倉館)に入って帰路についた。

来期はステップアップして、もう少し難易度の高い雪山にチャレンジしたいと思った。

(記：松田)

CT：北横岳ヒュッテ 7:20 - 縞枯山荘 8:10 - 雨池峠 8:25 - 縞枯山 8:55
- 縞枯山展望台 9:15 - 北八ヶ岳ロープウェイ山頂駅 10:15